

# 鹿市医郷壇



(480)

樋口 一風 選

## 兼題「無料(ただ)」

天

上町支部 吉野なでしこ  
試供品無料い釣られつ大て目遭つ  
(唱) 儲けもんじゃち使たが間違け  
私たちが行くデパ地下の試食とは桁が  
違います。高級な化粧品がサブリか何か  
なのでしょう。お試し期間が過ぎた頃か  
ら、やいのやいのと電話が来て買わざる  
を得なくなつたのでしよう。試供品を使  
わせるには何か魂胆があるのでしようか  
ら、商魂はそんなに緩くはないと思いま  
す。只より高いものは無いと昔から言わ

れています。私たちが陥りそうなことを  
突いてあります。

地

紫南支部 二軒茶屋電停  
無料券に誘われつ買った高級品  
(唱) 小め字を読まじ買った早とちい  
天の句と似たような句ですが少し違  
います。これは完全に無料と書いてありま  
した。但し注意書きをよく読むと今月だ  
けとか、この品だけとか書いてあつたは  
ずです。人間の盲点を穿っています。

人

清滝支部 鮫島爺児医  
親ん愛ゆ無料で貰うちよい凄ぜ宝  
(唱) 幸せ過ぎつ氣いな付かんじ  
愛とは、代償を求めないものだと思  
います。親子の無償の愛ほど尊いものはあ  
りません。それを気付かずにごく当たり  
前のように受け止めています。親になつ  
てみて分かるのです。  
もう少し早く気づいて、親孝行をして  
おくべきでした。

五客一席 伊敷支部 谷山五郎猫  
老齡者が呆け防止し使つて無料んパス  
(唱) 美術館やら図書館に行つ

五客二席 霧島 木林  
広告誌無料ち書ちやつで騙されつ

(唱) 良か様い読めば隅に有料

五客三席 醤油屋孫一

無料じゃつちクリックしたや詐欺ぎ嵌つ

(唱) 早とちいゆばしたとが間違け

五客四席 清滝支部 鮫島爺児医

肩揉んも無料じゃ済まんじ欲し褒美

(唱) 奇特き思もたややつぱい小遣け

五客五席 霧島 木林

無料ん飯し好つな具が無ち文句を吐えつ

(唱) 遠慮も知たん厚かまし奴

宴会には加わらないし、まして人に飲ま  
せてやることはないという「にぎにぎ」  
なのであるうが。

只で飲ましてもらうこと以外のお付き  
合いがなければ、損をすることはなさそ  
うだが、只より高いものはないというか  
ら、とんでもないところに穴があるのか  
も知れない。

## 薩摩郷句募集

新年号  
題 吟 「夢(ゆめ)」  
締 切 令和元年12月2日(月)  
2 号  
題 吟 「可愛ぜ(も)ぜ」  
締 切 令和2年1月8日(水)  
選 者 樋口 一風  
漢字のわからない時は、カナで書い  
て応募くだされば選者が適宜漢字を  
あててくださいます。  
応募先 千八九二・〇八四六  
鹿児島市加治屋町三番十号  
鹿児島市医師会 鹿児島市医報 編集係  
TEL 〇九九・二二六・三七三七  
FAX 〇九九・二二五・六〇九九  
E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp

## 秀 逸

清滝支部 鮫島爺児医

お下がい無料でん欲しか新か服  
定期券無料じゃつた様な氣持ちなつ  
農作物な苦勞あしてん無料で食つ  
桜島何処から見ても無料じゃ安価  
ボランチア無料ですつどん経費は要つ  
朝ドラは無料で観つどん要つ電気

上町支部 吉野なでしこ

無料券の日付けを見らじ大か支払れ  
伊敷支部 谷山五郎猫  
直き古希無料パス貰うち爺あ待つ  
可愛かでち無料で貰うち来た毛猫

霧島 木林

無料ち字は大でどん見難き説明書

印南 本作

保育が無料言どん税から払るわせつ

紫南支部 二軒茶屋電停  
無料券に誘われつ買った高級品  
(唱) 小め字を読まじ買った早とちい  
天の句と似たような句ですが少し違  
います。これは完全に無料と書いてありま  
した。但し注意書きをよく読むと今月だ  
けとか、この品だけとか書いてあつたは  
ずです。人間の盲点を穿っています。

只で飲ましてもらうものなら、喜んで  
ご馳走になるけれども、会費を出しての